



伝統のデカンショ/民謡踊り 令和4年9月10日
(今年は3年ぶりに保護者限定公開で実施)

会員の皆様、日頃は会の運営に格段のご協力をいただき、ありがとうございます。昨日、このようなご挨拶をしたばかりと思つていましたが、早いもので一年が経過してしまいました。我々の願いに反しコロナは終息することもなく、この一年もコロナ禍が続いていました。それでもこの春からは、文字通りウイズコロナが始まったような気がいたします。三年ぶりの東京での全国会合・懇親会、地元でも三年ぶりに対面式の会合が開かれるようになりました。そして、懇親会も。感染対策をしながらではありますが、笑顔溢れる会合ばかりでした。月並みな言葉ですが、「人は一人では生きられない、他者の存在があつて初めて自分がある」そんなことを改めて教えられた期間であつたように思われます。そう考えれば、この経験も満更悪いことばかりではなかつたという気がしています。

同窓会会長 大久保 健二
(観一41年卒)



ご挨拶

観音寺 第一高校

同窓会報



令和4年度

立 香 川 香 立
校 観 音 川 香 立
会 音 寺 第 一 香 立
同 窓 会 同 窓 会

同窓会事業についても、残念ながら総会等へは実施できませんでしたが、母校や後輩たちへの支援は滞りなく実施することができました。改めて厚くお礼申し上げます。次は各地で総会が開かれ、親しく懇談できる日を待つばかりとなりました。大いに楽しみにしているところです。

ただけなにかとのお願いをしてまいりました。お願いばかりで申し訳ありませんが、どうか母校や後輩たちのためと、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また新たな支払い方法を設けることとなりましたので、ご利用いただければ幸いです。

校長 小山 圭二
(観一58年卒)



同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なるご支援、ご協力をいただいております。厚くお礼申し上げます。さて本校の現状ですが、新年度に入るところから生徒のコロナ感染が続けて報告され、離任式や始業式は体育館には入らず、各教室においてオンラインで行いました。その後も学級閉鎖が続く、残念ながら体育祭は中止しました。その後の日々の授業や県総体、加藤杯や芸術鑑賞などほぼ計画どおり実施できました。しかし、また第七波が拡大しているもの、月中旬現在、観一祭を準備しているもの、一般公開は難しい状況ですが、できるだけ工夫をして生徒の発表の場を設けたいと考えております。

平成二十三年度から指定を受けているスーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業は、今年度から第三期の指定を受けることができました。SSHの取組は、本校のスクールミッション(学校の存在意義・役割、目指すべき学校像)「希望(のぞみ)、矜持(ほこり)、使命感を有し、豊かで活力ある未来社会の創造のために学び続ける人を育成します」と方向性を一にするものであると考えています。香川県の県立高校で唯一のSSH指定校として、これまでの成果を本校生のためにも、県内外の高校生のためにも活かしていかなければならないと考えております。

特別寄稿

着々寸進
洋々万里



前香川県知事

浜田 恵造
(観一46年卒)

同窓生の皆様、ご無沙汰しております。コロナ禍のため、同窓会総会も開かれず、先輩、同輩、後輩の皆様との交遊の機会が少なくなってしまうました。来年こそ、総会が対面の形で盛大に開かれ、各支部の活動も活発になることを念願しております。

さて、私は、去る九月四日の任期満了をもって、香川県知事の職を退任いたしました。同窓生の皆様には、初当選以来、十二年間にわたって、暖かいご支持、ご支援、また叱咤激励を頂き、まことに有難うございました。紙面を借りて、厚く御礼申し上げます。この間、旧制三豊中学の大先輩で、今日の日本の政治の進むべき方向を高く掲げられた故大平正芳先生が好んで揮毫された「着々寸進、洋々万里」の言葉を胸に、県政の諸課題に取り組んでまいりましたが、折に触れ、同窓の皆様から言葉を掛けて頂くたびに、校歌を思い出し、「燃ゆる希望」と「高き矜持」と「重き使命」を持ち続けるよう、力を尽くしてきました。

思い起こせば、母校に入学したのは、昭和四十三年、一九六八年でした。五十四年前、スマートフォンはもとより、パソコンもなく、まだコピーよりも、ガリ版、青焼きが多い時代でした。現在、旧体育館とされている体育館が、卒業の年に完成

しましたが、ほとんど利用した記憶がありません。その前の古い体育館が文化祭でもまだまだ活躍していた時代で、二年生の時の文化祭では、古代ギリシア(ローマ?)の戦士の巨大なデコレーションを作ったことが思い出されます。

クラブ活動では、新聞部と山岳部(当時、この二つの部は部室が隣り同士で、ほとんど一体でした)、そして応援部でも活動しました。夏の高校野球県大会では、高松商業と対戦し、我がブラスバンド部とともに応援合戦を繰り広げたことも良く覚えています(今年の甲子園で、高商の応援部が全員、女子生徒だったのには驚きました)。

閑話休題、観一時代には、多くの良き師に恵まれました。中でも数学の長野先生には、本当にお世話になりました。校長先生になられてからも、東京などでお会いすることがありましたが、その後、早くにお亡くなりになったことは、返す返すも残念です。

卒業してから半世紀が過ぎても、思い出は尽きませんが、泉下の長野先生に「着々寸進」の来し方と「洋々万里」の行く末を、報告したいと思っているところです。

結びに、皆様の益々のご健勝、ご活躍と交通安全を、心から祈念いたします。



高校時代は応援部に



高校時代、山岳部と新聞部にも

略歴

昭和五十年、東大法学部卒業、当時の大蔵省に入省。主計局主査、理財局国債課長、東海財務局長、東京税関長などを経て、平成二十二年、香川県知事に。連続三期中、「うどん県」ブームで香川人気が火をつけ、ため池の耐震化や水道事業の一元化、県庁東館の重文指定獲得など、県民の安心、元氣、笑顔につながる多彩な足跡を残した。「花梅」が実家。七〇歳。

この十二年に感謝

同窓会ではじめての香川県知事が誕生し、心から嬉しく思ってから、十二年！何か寂しい思いもするが、「本当にお疲れ様でした」と、お伝えしたい。全国の同窓生からも多くの声が届いている。未曾有の難題も「公正無私」のご性格で真正面から挑み続けてきた姿勢には、県民も同窓会員も感謝している。

今後も、ご健勝にてご活躍くださることを一心から願っています。

(会報誌編集委員会)

支部だより

東京支部

令和三年度の東京支部総会はコロナ禍のため中止し、総会実施予定日だった十一月二十日に「オンライン文化祭」を企画し、新しい試みとして挑戦してみました。四人によるさまざまなテーマの講演、休憩のスライドショーを含めて二時間程、オンライン(Zoomb)による開催でした。これまで総会に参加されたことがない若い世代から八十代の会員まで、幅広い世代の交流になりました。令和四年度の総会も中止となりますが、デジタルの活用に取り組み会員の親睦を深めたいと思います。



オンライン文化祭

京阪神支部

支部会長 青山 秀彦(観一47年卒)
幹事長 久保 和美(観一47年卒)

京阪神支部では、本年、新会長小山正辰氏(観一昭46年卒)(学校法人森

ノ宮医療学園ウエルランゲージスクール校長)のもと、十一月十二日に三年ぶりとなる総会を開催すべく準備を進めております。また、会報誌「巨龍26号」を、九月末に発行予定です。
幹事長 藤田 修二(観一40年卒)
<http://www.kanich-keihansin.com>

岡山支部

岡山支部は来年度、尾崎美樹氏(観一55年卒)が会長就任予定です。夫の敏文氏(観一55年卒)は副会長を務めており、尾崎夫妻を先頭に、特に若手会員の加入に力を入れます。現会長の佐川弘治郎氏(観一40年卒)は顧問に就任予定です。
コロナ禍前まで行っていた総会をはじめ、ゴルフ大会、ミニ同窓会、史跡巡りなど中止。残念です。

事務局 滝本 清文(観一40年卒)

松山支部

令和四年度の松山支部総会はコロナウイルスの急激な再拡大の為に昨年度に引き続き中止となりました。
松山支部は叙勲者を多く出しています。昨年度の叙勲において、元国立病院機構四国がんセンター院長 高嶋成光氏(観一37年卒)が瑞宝中綬章を受賞されました。コロナ禍の中松山支部にとって明るいニュースであり支部活動の励みになっています。

事務局 滝本 清文(観一40年卒)

高松支部

同窓会の皆さんお変わりありませんか? コロナ感染が広まり3年目を迎えています。世の中の人のつながりがコロナのため希薄になってきました。これから先の同窓会の活動も難しい時を迎えています。そのような中で何も活動できていないのですが、高松支部の近況を報告させていただきます。
令和四年、高松支部は七月三十日役員会を開催し、今年の支部総会の開催

及び一部役員交代について話をいたしました。支部総会についてはまだコロナ感染が拡大しており、重症化の危険が少なくなったとはいえず、高齢者に不安を抱えて、内容も感染対策をした形になれば、出席者も減り、参加された方も十分に楽しめないということで、残念ではありますが三年続けて今年も中止することになりました。コロナ状況を注視しながら、年末年始で新年会忘年会の形で少しでも開催できるようにであれば再度検討することになりました。役員交代については以下の通り了承されました。

会計 安藤陽徳氏が藤村晶彦氏になりました
監査 藤村晶彦氏が安藤照文氏になりました
会長 合田 耕三(観一46年卒)

坂出支部

コロナ禍にあって三年目、今年も坂出支部活動は休止しているが、親睦を目的とする活動の原点に戻り、来年度こそは、食会や水族館観賞などの計画実施したい。会員の高齢化が進む中、人生100年時代の真只中で幅広い世代間の交流が支部活動の明るい希望の光となる様願っている。
支部会長 横田 英樹(観一31年卒)

善通寺支部

今年の支部総会は、七月一日に予定していましたがコロナ感染拡大の為に中止となりました。楽しみにしていた方も何回も中止となり、「心身一如」のバランスが崩れ心が体を悪くしている人も大勢いるのが残念です。「善通寺支部だより」だけは作り、会員の皆様に配送しました。出口の見えない戦いの日々を頑張るのみです。
支部会長 佐竹 貢(観一32年卒)

観音寺支部

今年度は、平口照明新支部長のもと、活動活性化を図る為、新たに執行部役員六名が加わり、三部門に別れ会務を遂行しています。
副支部長 五味 賢三(観一52年卒)
川上 和代(観一46年卒)
岸崎裕紀子(観一51年卒)
富田 真弓(観一46年卒)
田中 靖(観一51年卒)
久保田昇三(観一55年卒)
三宅 康弘(観一56年卒)
小畑孝一郎(観一59年卒)
萩田 賢(観一平2年卒)
上杉 勝清(観一40年卒)
久保田和子(観一40年卒)
大西 敏章(観一33年卒)
大西勢津子(観一45年卒)

また、新たな試みとして、講演会を行う予定です。コロナ禍中、無事終えることを願っています。

監事 大西 敏章(観一33年卒)

事務局員 三宅 康弘(観一56年卒)

事務局次長 小畑孝一郎(観一59年卒)

事務局員 萩田 賢(観一平2年卒)

事務局員 上杉 勝清(観一40年卒)

事務局員 久保田和子(観一40年卒)

事務局員 大西 敏章(観一33年卒)

事務局員 大西勢津子(観一45年卒)

事務局員 萩田 賢(観一平2年卒)

事務局員 上杉 勝清(観一40年卒)

事務局員 久保田和子(観一40年卒)

事務局員 大西 敏章(観一33年卒)

事務局員 大西勢津子(観一45年卒)

事務局員 萩田 賢(観一平2年卒)

事務局員 上杉 勝清(観一40年卒)

事務局員 久保田和子(観一40年卒)

事務局員 大西 敏章(観一33年卒)

事務局員 大西勢津子(観一45年卒)

事務局員 萩田 賢(観一平2年卒)

事務局員 上杉 勝清(観一40年卒)

事務局員 久保田和子(観一40年卒)

事務局員 大西 敏章(観一33年卒)

事務局員 大西勢津子(観一45年卒)

仁尾支部

令和四年度四月に支部役員会を開催し、前年度に引き続き多人数での会食がメインの支部総会中止と支部会費の集金中止を決定しました。支部役員については、任期を過ぎましたが総会を開けない状況に鑑み暫定的に現メンバーで継続することにしました。なお、支部活動の読書会は三々四人参加で毎月開催を続けています。

豊浜支部

お世話になります。本支部においても、コロナの影響は大きく、いつ終息するか見通しの立たない生活は不安で、会員の方にごう声を掛けたいかなすすべを持たないというのが実態です。会報は、会員をつなぐ手段としてたいへん有効だと思います。今後も充実のほど、よろしくお願いたします。
昨年十二月、香川県のコロナ感染者ゼロ連続二十日という頃、役員会を開

催。その後、活動はすべてストップ。役員改正なし。

副会長 大廣 早苗(観一42年卒)
副会長 石川 豊寛(観一41年卒)
監事 合田 豊聡(観一41年卒)
久保 育子(観一38年卒)
田中 英昭(観一45年卒)
田中 清隆(観一53年卒)

大野原支部

令和三年度の支部総会及び活動は、新型コロナウイルス感染の終息が見えず、やむなく二年連続で中止となりました。
令和四年度の総会については、今後のコロナ感染状況を判断して、開催の可否を決定する予定です。
なお、五月にハイスタツホールで開催された植松おさみさんのジョイントコンサートへの支部会員の参加推進で地域文化事業の支援をしました。

会長 篠原 公七(観一42年卒)
副会長 久保 道生(観一39年卒)
清水 茂昭(観一45年卒)
竹内安生子(観一39年卒)
池田 享子(観一42年卒)
森 賢晃(観一54年卒)

事務局 森 賢晃(観一54年卒)

豊中支部

コロナ禍の影響が、終息に向かうかと思えばまた強くなったりで活動が出ていません。

支部会長 篠原 正憲(観一37年卒)
副支部長 吉田 好光(観一48年卒)
今川 直(観一28年卒)
今川 彰(観一41年卒)
藤田 芳廣(観一34年卒)
織田 久子(観一28年卒)
牧 勤(観一32年卒)
十川 圭二(観一47年卒)
高橋 幸恵(観一24年卒)
森 尚(観一39年卒)
池田 毅(観一42年卒)
萩田 泰助(観一33年卒)
島田 功(観一35年卒)
斎藤 尚子(観一35年卒)

理事 篠原 正憲(観一37年卒)
副理事 吉田 好光(観一48年卒)
理事 今川 直(観一28年卒)
理事 今川 彰(観一41年卒)
理事 藤田 芳廣(観一34年卒)
理事 織田 久子(観一28年卒)
理事 牧 勤(観一32年卒)
理事 十川 圭二(観一47年卒)
理事 高橋 幸恵(観一24年卒)
理事 森 尚(観一39年卒)
理事 池田 毅(観一42年卒)
理事 萩田 泰助(観一33年卒)
理事 島田 功(観一35年卒)
理事 斎藤 尚子(観一35年卒)

会計監事 宇川 茂夫(観一36年卒)
 事務局長 真鍋 茂明(観一44年卒)
 事務局長 三野 彰(観一41年卒)
 計 吉田 好光(観一26年卒)

詫間支部

令和四年八月二十四日
 下記のとおり報告いたします。
 会 長 松田 行弘(観一50年卒)
 副会長 松田 時恵(観一41年卒)
 事務局長 山下 浩志(観一46年卒)
 事務局次長 横山 和季(観一51年卒)
 令和4年度役員会 実施予定
 令和4年度総会 中止

財田支部

財田支部ではコロナ禍のため過去二年間、役員会・総会を中止してまいりました。今年は、ワクチン接種率も向上し、感染状況も落ち着くものと思っております。しかし8月現在、第七波の真只中で、過去に例がないほど感染が拡大しています。時期を遅らせても何とぞ開催できないかと日々発表される情報を確認しながら待機しているところです。支部長 木下 政晴(観一43年卒)

県庁観一会

例年秋から冬に開催していた県庁支部総会ですが、令和二年一月に開催して以降、新型コロナウイルス感染拡大を受け、令和四年八月現在まで開催することができていません。

本県の感染状況は、七月下旬以降新規感染者数が連日過去最高を更新するなど、これまでにない多くの方の感染が確認されており、医療機関の逼迫が続いています。一日も早く日常生活や社会経済活動を回復できるよう、国、各市町とも連携し、感染拡大の抑止とともに、保健医療提供体制の確保を通じて、県民の皆さまの健康や暮らしを守るよう全力で取り組んでまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

総会だより

我ら「観一54会」元気です！

森 賢晃・宮下雅子 (観一54年卒)

本来なら還暦の歳の回りで本部の同窓会総会幹事が当番年次で、同期のみんなに会えると思っておりましたが、新型コロナウイルスが終息しないうまま、同窓会の担当幹事が一年延期となり、本年の同窓会総会での幹事として司会を担当する予定も、総会も中止となり幹事会での司会で役目を終えることとなります。

実のところ、同級生による令和二年六月に還暦の伊勢参りも計画していたところ、その二月に新型コロナウイルスが全国に広がり、やむなく記念の伊勢参りは、一旦中止となりました。コロナが収束しないうまま、伊勢参りのリベンジもあるやうなやと。

さて、昭和五四年三月に母校を卒業したことから30回卒業ですが「観一54会」として、総会のアトラクション担当の前年の総会から、地元同級生の親交が深まり、54会として事あることにある時は真面目に、ある時は楽しく活動してきました。四年毎の正月の学年全体の同窓会を恒例行事として、今年同窓会報では、活動の一旦をご紹介します。報告に代えます。

我ら54会でも記憶に残る活動として、還暦前厄記念の貸切団体列車による日和佐薬王寺日帰り参拝ツアーの敢行があります。平成三十年二月十一日に約六十名が参加し、観音寺一日和佐間を予讃線・土讃線・徳島線・牟岐線を経由して日和佐の薬王寺での前厄払いを建前の目的にした、列車で同窓会でした。道中は居酒屋列車と化した感はありましたが、当時の爆笑の思い出話やこれまでの半生を語り合ったり、いやただ呑んだだけなのか？雪の舞い散る天候の中、絆を深める行事となりました。さらに、54会同期達もスマホ時代になつて、グループでの連絡組の構築

さらにフェイスブックのグループができ、現在役二十名の登録メンバーが様々な日常活動のアップにより、情報交換を通して第二の青春？をエンジョイする日々が共有されております。グループ内では、ゴルフコンペの案内や結果報告。ミニ同窓会の様子やら、趣味の成果の発表会の案内など多岐に亘りますが、歳を増すことにパワーアップして、益々元気になつていような・・・。

なお、幹事の森と宮下は、昨年十一月に石川県で開催された日本大鼓シンシアコンクールに讃岐の鼓舞という六人のシンシアチームの一員として参加し、見事準優勝の栄に浴しました。

私が観一を卒業してから早

河田幸治郎 (観一平成4年卒)

私が観一を卒業してから早、三十年になります。私は、地元で家業を継いでいたこともあり、母校が大変身近な存在でございました。そして、この伝統ある母校の為に何か恩返しをしたいという思いもございました。そのような折に同級生の推薦を受け、同窓会の企画運営に携わることとなりました。十数人の同級生と一緒に同窓会をぜひ開催してほしいという多数の声を受け準備を進めて参りました。全国に散らばった同級生の名簿作り、司会進行、出し物等同級生と仕事終わりに母校に何度も集い同窓会開催に向け話し合いました。皆三十年の時を感じさせないほど一致団結して進めることができ「観一の絆」は何十年経っても変わらなさと実感致しました。そんな中案内状をお送りした所100人以上の方よりコロナ禍ではありましたが参加の返事が頂きました。しかしコロナ感染者数が急激に拡大し今回の開催は残念ながら叶いませんでした。皆さんの方より参加の返事を頂いた事に一刻も早くコロナが終息し同窓会や同窓会総会が開かれ、同級生や諸先輩方とお逢いし校歌を大合唱できる日を心待ちにしております。



令和4年度 幹事会(4月24日)

令和5年度 同窓会総会について

次年度の同窓会総会は、観音寺グランドホテルにて令和5年5月28日(日)14時から開催する予定で計画しています。なお、コロナ禍の状況により変更の可能性があります。参加者は、令和5年4月に支部および年次幹事さんに取りまとめていただきますが、個人で申し込まれる方は、下記の申込書に記入して、観音寺第一高校同窓会係にFAX(0875-25-4145)するか直接学校にご提出ください。

令和5年度同窓会総会出席申込書

同窓会長 大久保 健二 殿

氏名 _____

住所 _____ 市・郡 _____ 町 _____ 番地 _____

電話 _____

卒業年次 _____ 昭和 _____ 平成 _____ 令和 _____ 年卒

令和5年度同窓会総会・懇親会に出席します。

令和5年 月 日

※ 本申込書は令和5年4月以降受付いたします。

母校だより

本校は創立百二十年の歴史を越えて、今新たな世紀へと歩んでいます。「我らに燃ゆる希望（のぞみ）あり。我らに高き矜持（ほこり）あり。我らに重き使命（しめい）あり」の校訓のもと、伝統である質実剛健の気風の中、勉学に、部活動に励んでいます。以下に、学校行事、大学合格状況、部活動状況を挙げてみます。

1. 学校行事



同窓会入会式 令和4年3月2日
片山葉子副会長による同窓会員章贈呈
生徒代表 柿本莉奈さん

SSHの取り組み

令和4年度は、3年ぶりに移動制限のない夏休みになり、中止やオンラインの代替となっていたSSH関連行事も対面で実施できました。そのうちの一部を紹介します。

- 第10回香川県高校生科学研究発表会が7月23日に坂出市民ホールで行われ、3年生9グループがステージ発表、ポスター発表を行い、1グループが最優秀賞、1グループが優良賞を受賞しました。1、2年生41名も見学で参加しました。その他、日本農芸化学会中四国支部 創立20周年記念 第41回市民フォーラム（7月17日）、日本物理教育学会中国四国支部学術講演会におけるジュニアセッション（8月1日）、SSH生徒研究発表会（8月3、4日）、第8回かはく科学研究プレゼンテーション大会（8月7日）、第24回中国四国九州地区理数科高等学校課題研究発表大会（8月17、18日）、マスフェスタ（8月27日）も対面で行われ、ステージ発表やポスター発表を行い、他校や研究者の方々との交流ができました。
- 近年のオンライン交流の蓄積も活かし、FESTAT 2022全国統計探究発表会（7月18日、8月20日）を、バーチャル空間にて本校が主催し、全国15校と研究発表や交流を行いました。また、第5回全国高校生社会イノベーション選手権（8月16、17日）にオンラインで参加し、本校生徒が優勝しました。
- 西はりま天文台や理化学研究所での自然体験合宿（8月3～5日）、川崎医科大学医学部医学科での研究室体験（8月8～9日）、大阪大学大学院工学研究科での研究室体験

2. 大学合格状況

() 内は過年度生

横浜国立大	1	◇ 国公立大計	93 (23)
名古屋工大	1 (1)	慶應義塾大	2 (1)
京都大	1 (1)	中央大	4 (4)
大阪大	3 (2)	東京農大	4 (1)
大阪教育大	1	東京理科大	2
和歌山大	1	日本大	1
島根大	1 (1)	法政大	1 (1)
岡山大	5 (1)	明治大	3 (3)
広島大	8	早稲田大	3 (1)
山口大	4 (2)	京都産業大	17 (4)
徳島大	4 (3)	京都女子大	12
鳴門教育大	1	京都薬大	1
香川大	19 (4)	同志社大	14 (5)
香川大 (法)	1	同志社女子大	3 (1)
香川大 (経)	7 (1)	立命館大	16 (8)
香川大 (教)	4 (1)	龍谷大	20 (6)
香川大 (創造工)	5 (2)	大阪 (医) 薬大	3 (2)
香川大 (医・医)	1	関西大	14 (7)
香川大 (医看護福祉)	1	近畿大	18 (9)
愛媛大	11 (2)	関西学院大	12 (7)
高知大	4	甲南大	7 (1)
九州工大	1 (1)	神戸学院大	7
大分大	1	神戸薬大	4 (1)
◇ 国立大小計	67 (18)	神戸女子大	11
高崎経済大	1	武庫川女子大	9
都留文科大	1 (1)	川崎医療福祉大	9
福知山公立大	1	清心女子大	6
大阪公立大	1	徳島文理大	16 (3)
兵庫県立大	2 (2)	四国学院大	1
岡山県立大	2	松山大	24 (6)
尾道市立大	2	上記計	244 (71)
県立広島大	2	その他の私立大学	128 (20)
広島市立大	1	◇ 私立大小計	372 (91)
下関市立大	1	◇ 国公立短大小計	0
香川保健医療大	2	◇ 私立短大小計	1
愛媛医療技術大	2	◇ 準大学小計	0
高知工科大	1 (1)	◇ 各種学校小計	19 (1)
高知県立大	2	◇ 海外の大学小計	0
北九州市立大	4	◎ 合計	485 (115)
福岡女子大	1 (1)	◇ 就職	5
◇ 公立大小計	26 (5)		

国公立大 医学部 医学科

香川大	1	島根大	1 (1)
-----	---	-----	-------

（8月8～10日）、外国人研究者を招いてのサイエンスダイアログ（8月22日）、阪大微生物病研究会瀬戸センター、株式会社サムソンを訪れる企業訪問研修（8月24日）、京都大学でのAI・データサイエンス基礎講座（8月25日）も、すべて対面で実施することができ、深く学ぶことができました。

日々の取り組みは、本校のウェブサイトで発信していますので、ぜひご覧ください。



部活動状況

運動部

令和四年度香川県高等学校総合体育大会

☆全国大会出場
◇四国大会出場

Table listing sports activities such as 陸上部 (Track & Field), サッカー部 (Soccer), ソフトテニス部 (Soft Tennis), and others, including participants and results.

三回戦進出
山路・合岡

ソフトテニス部
0-3 (観音寺総合)

サッカー部
1-4 (高松北)

Table listing sports activities such as バドミントン部 (Badminton), アーチERY部 (Archery), and others, including participants and results.

ダブルス
ベスト32
大西・新延

シングルス
ベスト32
前延

団体
ベスト32
新延

Table listing cultural activities such as 吹奏楽部 (Band), 美術部 (Art), and others, including participants and results.

コーラス部
第46回全国高等学校総合文化祭
合唱部門
松井・上杉・頼富

第75回全国日本合唱コンクール香川県大会
銀賞
松井・大西・永井

第75回全国日本合唱コンクール四国支部大会
銅賞
松井・上杉・頼富

Table listing cultural activities such as 演劇部 (Theater), 放送部 (Broadcasting), and others, including participants and results.

学芸部

定時制

頑張る後輩たち



陸上部

この度は、陸上部へのご支援ありがとうございます。いただいたご支援は、棒高跳のポール購入や、ポールを使用する際に必要なプラグの購入のために使わせていただきました。その棒高跳では今年度、3年の原田隼斗、則包那琉、2年の和田渉、石川駿、豊田ひなたの5名が徳島県で開催された全国高校総体に出場することができました。これからも全国大会での活躍や自己記録の更新を目指し、部員一丸となって活動していきますので、今後ともよろしく願いいたします。

観一陸上部



アーチェリー部

いつも同窓会よりご支援いただきありがとうございます。いただいたご支援でスコープ（望遠鏡）を購入させていただき、日々の活動や試合で活用させていただいてます。今年も二名インターハイへの出場が決まりました。今後ともよろしく願いいたします。

観一アーチェリー部



サッカー部

この度は、サッカー部へのご支援ありがとうございます。サッカー部生徒たちの筋力強化のためのベンチプレス器具の購入に使わせていただきました。「尽くし、尽くされる」集団を目指し、県総体優勝を目標にこれからも努力を続けてまいります。今後ともよろしく願いいたします。

観一サッカー部



邦楽部

邦楽部へのご支援ありがとうございます。いただいたご支援で県大会出場のための楽器整備をすることができました。県大会本番の演奏ではよい音を響かせることができ、優秀賞第一位に選ばれ、この夏、東京で行われた全国高等学校総合文化祭へ出場することができました。これからも練習に励んでまいりたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

観一邦楽部



吹奏楽部

この度ご支援していただいて購入したトランペット(XO1602GBS)は、コンクールや演奏会の舞台上で日々の練習の成果を鳴り響かせてくれています。今年の第61回サマーコンサート60周年記念コンサートでも、ホールいっぱいのお客様の前で演奏を披露することができました。ありがとうございました。

観一吹奏楽部

令和4年度 観一同窓会報

発行人

香川県立観音寺第一高等学校

同窓会長 大久保 健二

TEL 〇八七五・二五・四二五五

ホームページアドレス

<https://www.kidousou.jp>

① コンビニで振り込む

金額欄の訂正は出来ません。ご家族の会員は、それぞれの用紙で別々に振り込んでいただくことになります。

② 郵便局で振り込む

金額欄を訂正して、ご家族の会員を一枚にまとめることができます。(振込手数料が1枚分になります)
通信欄には、必ずそれぞれの会員の卒年と氏名をお書きください。

③ スマホ決済で振り込む

詳しくは別紙をご覧ください。

事務局からのお知らせと会費納入について

- 最近、会員名簿発行の時期に合わせ、観一同窓会事務局と名乗って、広告・寄附金の勧誘や、現住所を聞いてくるようなことがあります。観一同窓会からの連絡は、すべて(株)サヲトを通じて会長名で出しています。ご注意ください。
- 令和4年度会費は1,000円です。
- 同窓会は、会員の皆様に納入していただいた会費によって運営されています。コンビニか郵便局またはスマホ決済から振り込みいただき、同窓会の活動にご協力ください。また、同一住所の会員の方は一つにまとめてお送りしています。ご家族の会員の方は、左記のいずれかの方法でご入金ください。
- 会費の納入は**令和5年3月末日**までお願いいたします。
- 今年からは、郵便局で振り込む際は振り込み手数料のご負担をお願いいたします。